



スズキ      ソリオ  
                 ソリオ バンディット  
三菱      デリカ D:2

## 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- \* 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

6250/6251/6252/6253/6254  
6255/6256/6257/6258/6259

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

## 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

# シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。  
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

# コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

# 1 列目運転席側座面



①シートを最大に上げた状態にして、シートリフターのレバーを外します。丸いキャップをヘラなどを使用して外し、中のネジをドライバーで外します。



②シートリフターのレバーを外した図です。レバーはカバー取り付け後、元に戻します。



③カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



④シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



⑥入れ込んだ生地を背面から引き出します。



⑦カバー外側側面に開けている穴位置を、シートリフターの軸の部分に合わせます。



⑧カバー外側面の生地をシートと土台部分のプラスチック部の隙間に入れ込みます。ヘラなどを使用して作業を行うと生地が入れ込みやすくなります。

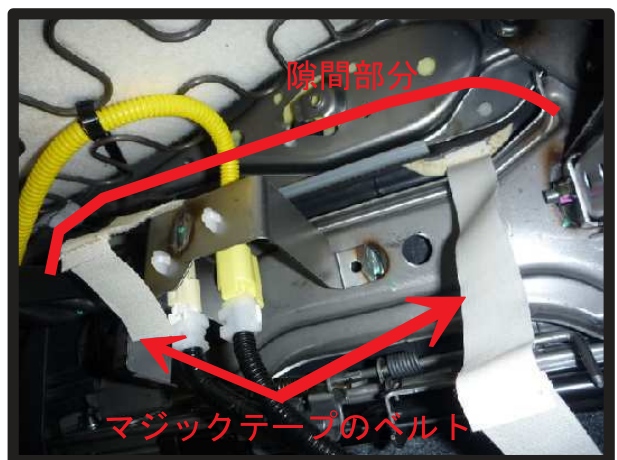
※H25. 11. 18以降の一部改良後のシートヒーター装備車は、内側面も同様に生地を入れ込みます。そのモデル以外の内側面は、⑪～⑬をご確認下さい。



⑨リクライニングレバーの内側のカバーに、プラスチックの板が付いています。⑧と同様に、プラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑩シート外側面は図のようになります。



⑪図はシートの裏側からシートの内側部分を写しています。カバー内側面の生地をプラスチック部の隙間に入れ込みます。カバー内側面に付いているマジックテープのベルトを、図の隙間部分からシート裏に引き出します。



⑫マジックテープのベルトは、シート裏の金属部分に引っ掛けて折り返し固定します。



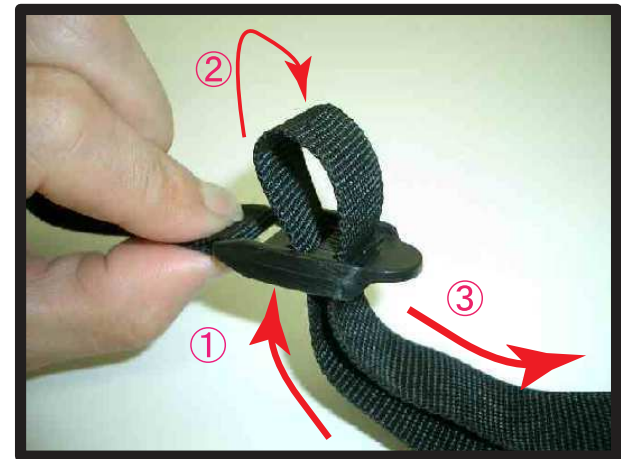
⑬カバー内側面に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



⑭⑬で引き出したベルトをカバー前方に付いているバックルと固定します。



⑭シート前方の図です。1ページ⑥で引き出した生地が付いているベルトを、シート背面からシート裏を通して引き出します。



⑰ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央を通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。



⑮⑭のベルトは、シート裏の金属バーの上を通すようにして下さい。



⑱カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。



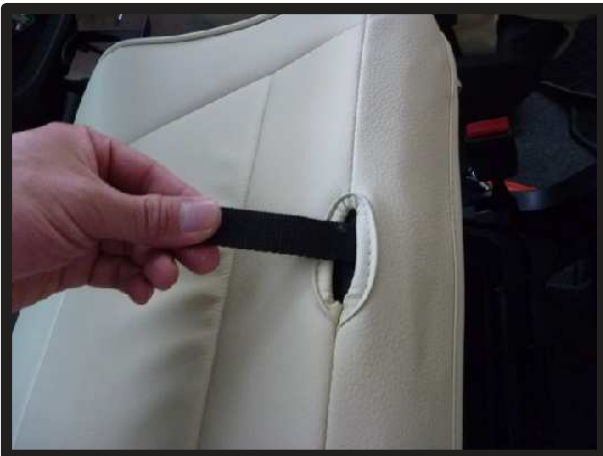
# 1 列目助手席側座面

助手席シートヒーター装備車は②の作業は不要です。5 ページ⑦⑧もご確認下さい。



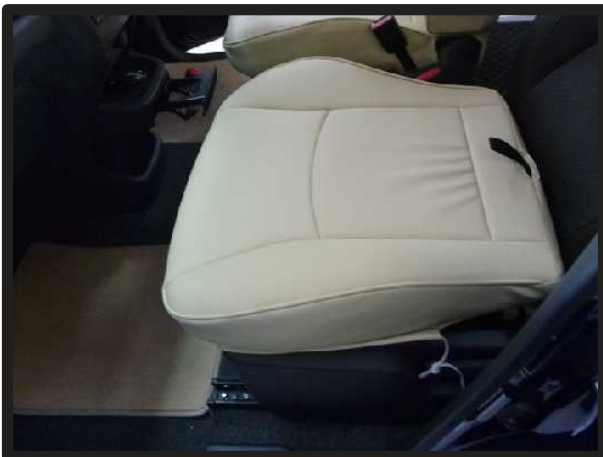
①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。

※実際の商品では図に写っているベルトを逆に付けています。ベルトが前でバックルが後ろになります。



②カバーの加工穴からベルトを取り出します。

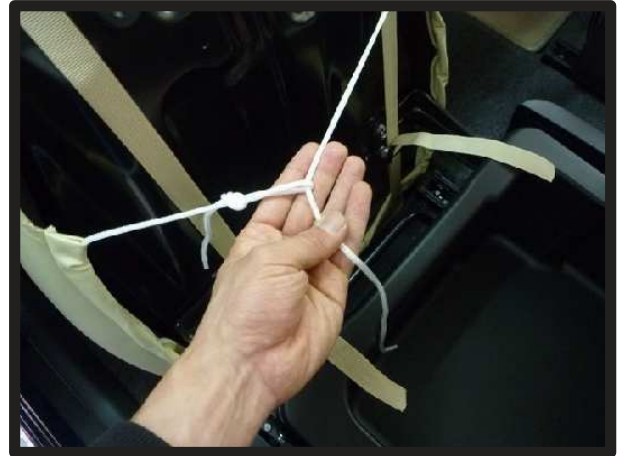
※助手席シートヒーター装備車はシートが前に跳ね上がらない為、シートの形状が異なります。



③シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑤カバー側面から出ているヒモの片方で、図のように輪を作ります。



⑥作った輪にもう片方のヒモを通してシートの下周りを絞り込み結び留めます。この際シート周りの生地が、しっかりシートの裏に回るようにして下さい。



⑥シート裏でカバー前後のベルトを固定します。

# 1列目背もたれ



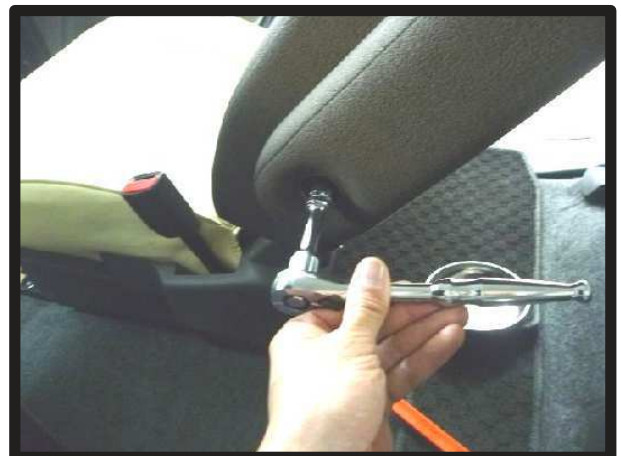
⑦助手席シートヒーター装備車は、カバー側面のヒモをシートとプラスチック部の隙間に入れ込み、シート背面の図の位置で結び留めます。



①運転席側は始めにアームレストを外します。ヘラなどを使用して、アームレストの丸いプラスチックキャップを外します。



⑧助手席シートヒーター装備車は、カバー前後のベルトを、スライドレバー・シートアンダートレイの上を通して、シート裏で固定します。



②プラスチックキャップを外すと中にボルトがありますので、ソケットレンチなどを使用して外します。(ソケット12mm)



⑨カバーのラインを整えて、1列目助手席側座面の完成です。



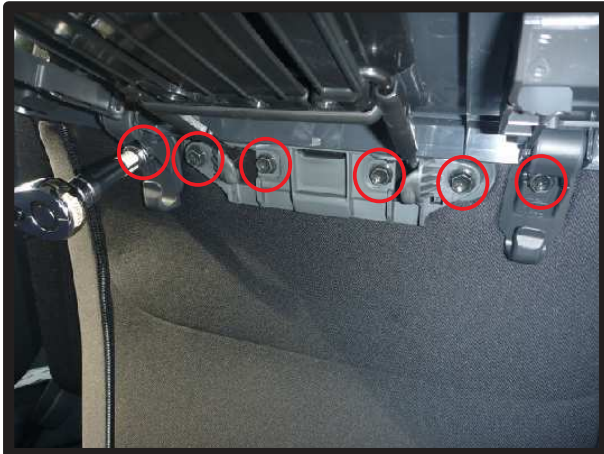
③ボルトを外すとアームレストが外せます。



- ④シート背面にパーソナルテーブルが装着されている車は、テーブル部分をシートから外します。  
※パーソナルテーブルが装着されていない車は⑦からご覧下さい。



- ⑦カバーを半分程裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。この際、肩口部分の生地が張るまでしっかりとかぶせて下さい。



- ⑤パーソナルテーブルは、テーブルを起こして、裏から見ると6本のボルトで固定されています。ボルトをソケットレンチなどを使用して全て外します。(ソケット10mm)



- ⑧運転席側は外したアームレストの付け根部分に軸が出ているので、生地を引っ掛けないように注意して下さい。



- ⑥ボルトを外して、パーソナルテーブルを手前に引くと図のように外れます。



- ⑨シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑩ヘッドレストの台座部分を取り出します。まず台座の片側のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



⑬入れ込んだ生地を、シート背面から引き出します。



⑪生地の伸びを利用して台座を取り出します。



⑭図の①～③の順番に生地をなで下ろしてシートに密着させるようにしわを無くしていきます。  
※別車種の画像を使用しています。



⑫背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑮⑬で引き出した生地とカバー背面下をマジックテープで固定します。



⑯カバー背面下に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑰パーソナルテーブルを元通りに固定します。

※ボルト穴用に開けているカバーの加工穴は大きめに開けているので、カバーの固定具合によりテーブルのプラスチック部分からはみ出す可能性があります。予めご了承下さい。



⑱S字フックは座面裏の金属部分に引っ掛けて固定します。  
※助手席側は9ページの⑳㉑をよく確認して下さい。



㉒パーソナルテーブルをシートに戻した図です。



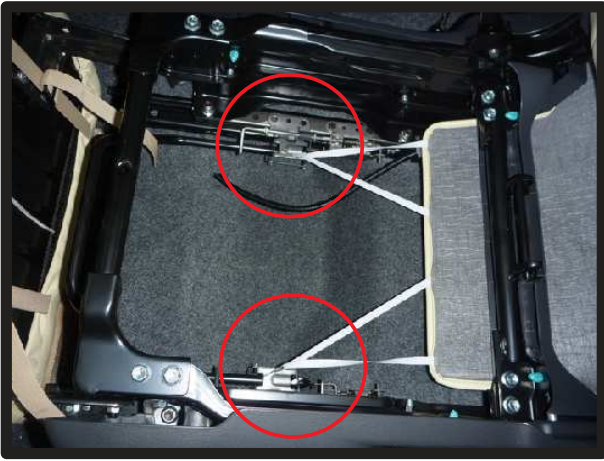
㉓パーソナルテーブル装着車は、テーブルを元に戻します。カバーを装着することで、ボルト穴にシート表皮がずれてかぶさる場合があります。ボルト穴がカバーの加工穴からしっかり見えるように合わせます。



㉔カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。

## 2列目座面(5:5分割)

※一体型の車は11ページからご覧下さい



⑫助手席側の座面を跳ね上げ、ボックスを外した図です。カバー背面下のゴムは、シートスライド時に干渉しない金属部分に引っ掛けて固定します。シートヒーター装備車もシートアンダートレイの下を通して、同じ位置に固定します。



①カバーを取り付ける前に、シートベルトバックルを固定しているゴムから外しておきます。



⑬助手席側の背もたれは図のようになるとかなり前に倒れます。この際⑫で引っ掛けたゴムが引っ張られ切れる恐れがありますので、⑫でゴムを引っ掛ける際は、あまり引っ張りすぎず、ゴムにゆとりを持たせて固定して下さい。



②カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



⑭一列目助手席側背もたれの完成図です。形状は異なりますが、運転席側と同様の固定方法で取り付けます。



③シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



④ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑦ カバー側面から出ているヒモをシート裏で結び留めます。



⑤ シートベルトバックルが収納される溝にも生地をしっかりと入れ込みます。



⑧ カバー側面の矢印部分辺りに付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



⑥ ④で入れ込んだ生地に付いているベルトをシート裏を通して、シート前側から引き出します。カバー前方に付いているバックルと固定します。



⑨ シートベルトバックル部分です。生地に付いているゴムに、S字フックを取り付けます。シート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。

## 2列目座面(一体型)



⑩背もたれ内側の付け根部分です。こちらにもゴムが付いていますので、S字フックを取り付けて、シートベルト裏に固定します。



⑪カバーを取り付ける前に、ラゲッジルームに収納されているボックスを取り外しておきます。



⑫8ページ①で外したゴムと同様に、カバーに付いているゴムでシートベルトバックルを固定します。



⑬カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



⑭カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑮背もたれと座面の隙間に生地を入込みます。





④ 11ページの③で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑦シートの前側から通したベルトを引き出します。カバーの前側に付いているバックルに通して、ベルトを固定します。



⑤引き出した生地を、図の金属バーの内側に通します。



⑧カバー側面の矢印部分辺りに付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。カバー側面から出ているヒモを、シート裏に回します。



⑥通した生地についているベルトをシート裏を通して、シートの前側に回します。



⑨ヒモはシート裏で、図のように結び留めます。

## 2列目背もたれ

※2列目座面5:5分割車と一体型車で、背もたれの形状は異なりますが、説明は同時に進行しています。どちらの車もこちらからご確認下さい。



⑩シートの付け根部分に生地を巻き込むように入れ込みます。



⑪シート背面のチャイルドロック固定用バーのフチを外します。フチのプラスチックは、矢印の方向にスライドさせて引き抜きます。



⑪シートベルトバックルが出ているフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



⑫カバーを半分程裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。



⑫カバーのラインを整えて、2列目一体型座面の完成です。



⑬シートのラインからずれないようにカバーをシート全体へかぶせます。



- ④ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。  
 ※ 2列目座面一体型の背もたれカバーには、フックが付いているので、座面カバーを傷付けないようにご注意ください。



- ⑤ 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- ⑥ 2列目座面5:5分割シート車です。引き出した生地とカバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



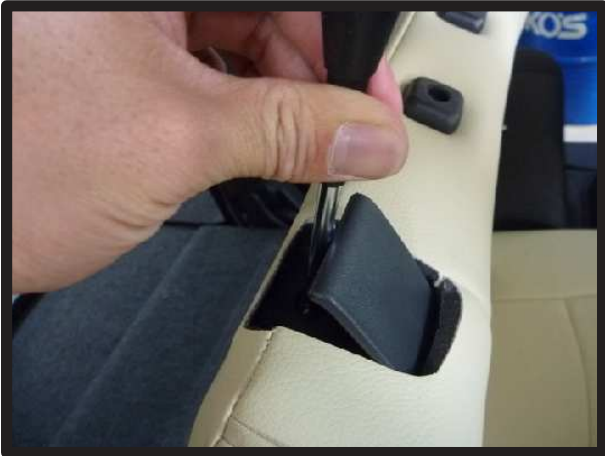
- ⑦ 2列目座面一体型車の背もたれです。シート表皮を固定しているフックを外します。フック状のプラスチック部分から図のように板状のプラスチックを、引き抜き外します。



- ⑧ 引き抜いた板状のプラスチックを、⑤で引き出した生地についているフックにはめ込み固定します。



- ⑨ 全てはめ込むと、図のようになります。



⑩リクライニングレバー部分にネジがありますので、ドライバーを使用してネジを外します。



⑬13ページ①で外したプラスチックのフチを、生地を挟み込み元に戻します。



⑪ネジを外すとリクライニングレバー部分が画像のように浮かせることができます。

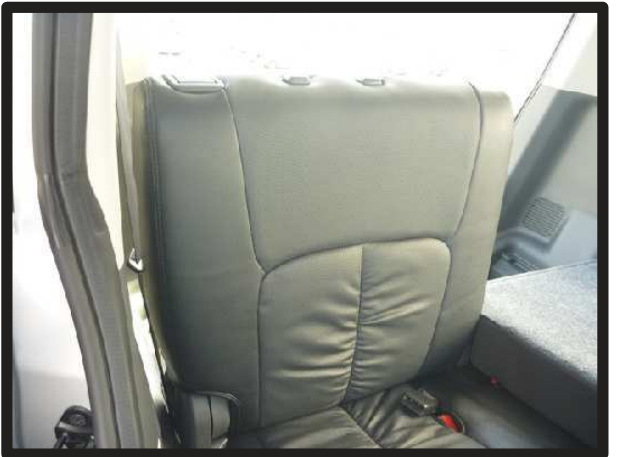


⑭2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑫生地を挟み込みリクライニングレバー部分を元に戻します。

※生地を挟み込む分、ネジを留める際に、レバー部分をしっかりと押さえ込込む必要があります。



⑮2列目座面一体型車の運転席側背もたれの完成図です。助手席側も同様に取り付けます。

# ヘッドレスト

※図は別車種です



① 1列目ヘッドレストに、カバーを半分程裏返した状態でかぶせます。平らなプラスチックパーツが付いている方が前側になります。



④ カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



② ヘッドレストを台座から取り外し、カバー底面のプラフックで固定します。



⑤ 2列目ヘッドレストは、図のようにカバーを前側からかぶせていきます。



③ プラフックの固定方法は、図のように平らな形状の方を、生地ごと巻き込みながら、カギ状の方に引っ掛けるように固定します。



⑥ ヘッドレストを台座から取り外し、生地を内へ寄せながらマジックテープで固定します。



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ  
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## …→ 生地別メンテナンス方法

### クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

#### アルカンターラ・スエード

##### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

##### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



#### 本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。  
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。  
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。  
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

##### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。

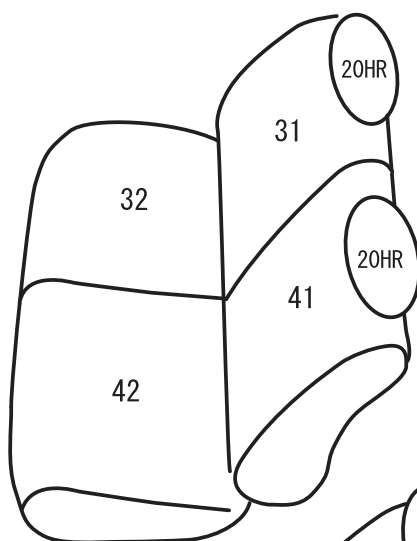
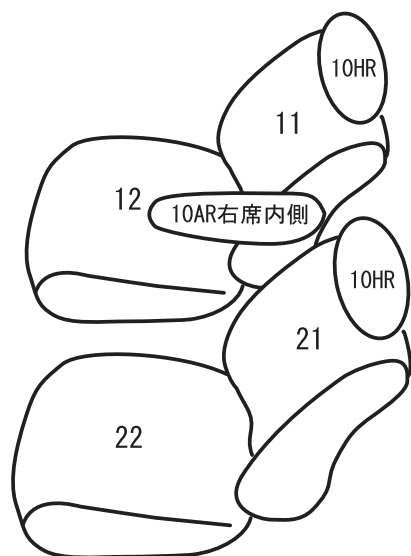


#### PVCLレザー

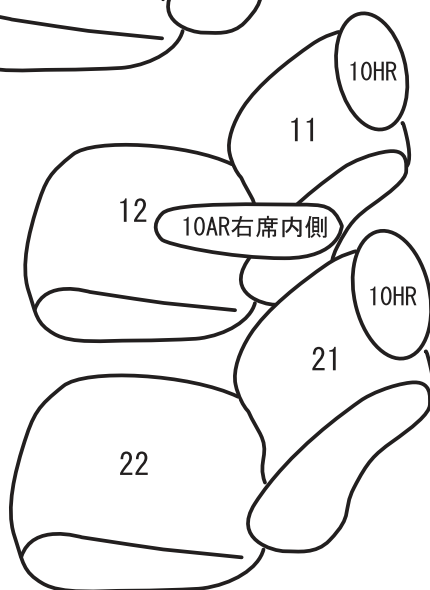
柔らかい布で乾拭きをしてください。  
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



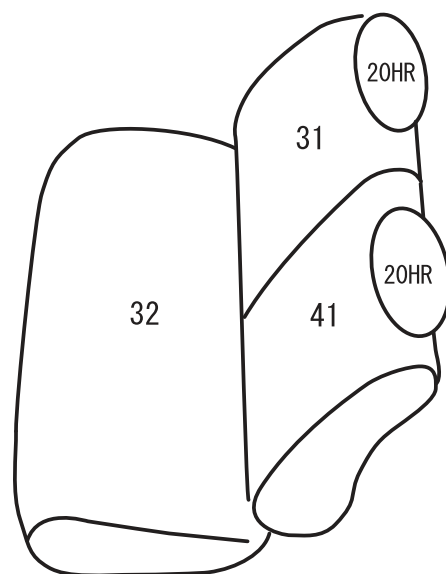
# 本製品シート形状とパーツの名称



2列目座面5:5分割



2列目座面一体型



## 取付必要工具



### 工具名

① ソケットレンチセット  
(10mm/12mm)

※10mmはパーソナルテーブル  
装備車に使用

② プラスドライバー

③ ヘラ(付属)